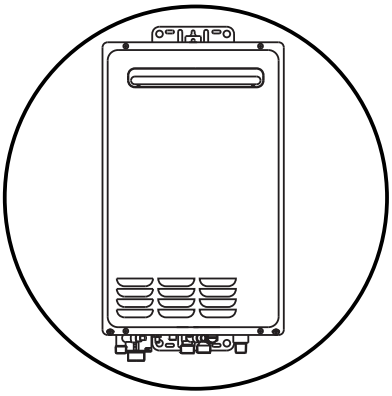
パロマガス給湯風呂システム



FH-162ZAW　FH-162ZAWL
FH-202ZAW　FH-202ZAWL
FH-242ZAW　FH-242ZAWL

(末尾にLが付くタイプはBL認定部品です。)

取扱説明書 保証書付

このたびはガス給湯風呂システムをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

Paloma

もくじ

はじめに	各部のなまえ	1
	現在時刻を設定するには	2
	必ずお守りください	3
	準備と確認	8
	それぞれのリモコンでできること	9
使いかた	お湯を出すには	11
	自動運転するには	13
	おふろをあつくするには	15
	おふろをぬるくするには	17
	おふろにお湯をたすには	18
	予約運転するには	19
便利な機能あれこれ	オーディオを聴くには	21
	呼び出すには	23
	おふろと台所の通話のしかた	23
	ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた	24
	通話の音量調節のしかた	24
上手に使って長持ちさせるには	点検とお手入れ	25
	故障かな？と思ったら	26
	凍結を防ぐには	29
仕様 アフターサービス	仕様	31
	保管とアフターサービス	34
	保証書	裏

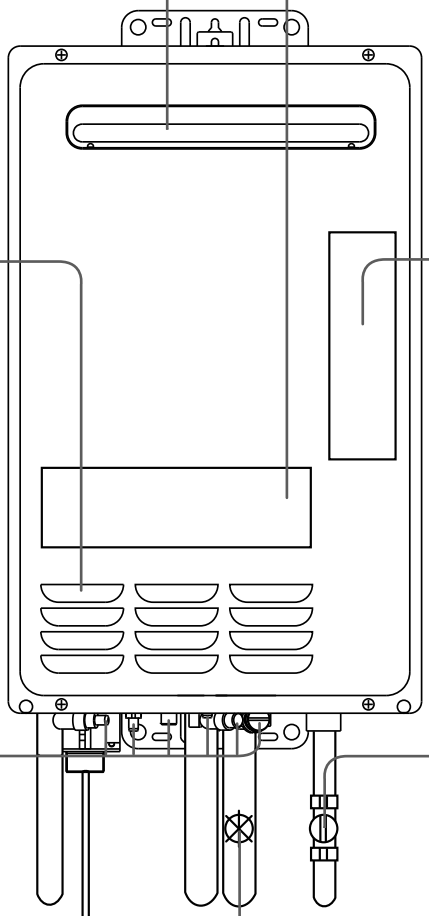
各部のなまえ

排　気　口

燃焼排ガスが出ます。

本　体　表　示

使用上の注意について表示しています。



給　気　口

燃焼用空気の取り入れ口です。

銘　　板

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者・設計上の標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先等を表示しています。

水抜き栓

凍結予防のため機器内の水を抜くときにはずします。

ガス栓

ガスの開閉を行います。

電源プラグ

給水元栓

水道水の開閉を行います。

現在時刻を設定するには

●お使いのリモコンにより現在時刻の合わせかたが異なります。リモコンの品名をお確かめください。
●現在時刻設定は給湯リモコンで行い、ふろリモコンにも表示されます。ふろリモコンのみお求めの場合は現在時刻の表示はできません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。
●リモコン表面に保護シートが貼ってある場合は、はがしてご使用ください。

●MC-105, MC-105D, MC-105ADリモコン

1 リモコンのふたを開け、「時刻合わせ」スイッチを押す

時刻が表示されます。

0:00

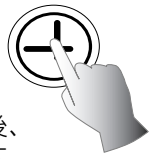
2 時刻を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:10

3 「時刻合わせ」スイッチを押す



設定完了後、消灯します。

●MC-120(W), MC-120D(W), MC-120AD, MC-120AD(W)リモコン

1 「時刻設定」スイッチを押す

時刻が表示され、「時間」が点滅します。

0:00

2 「時/分」スイッチで「時間」を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:00

3 「時刻設定」スイッチを押して「時間」を確定させる

点滅が「分」に移動します。

20:00

4 「時/分」スイッチで「分」を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例「午後8時10分」のとき

20:10

5 「時刻設定」スイッチを押して「分」を確定させる

設定完了後、消灯します。

給湯リモコン、ふろリモコンが「切」の場合は時刻表示は消灯しますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。

はじめに
ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

① ▼ 給湯温度 を押しながら　② 給湯 を押す

＊MC-120(W), FC-120(W), MC-120D(W), FC-120D(W), MC-120AD, FC-120AD, MC-120AD(W), FC-120AD(W) リモコンの場合は、②は「運転/給湯」スイッチになります。

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

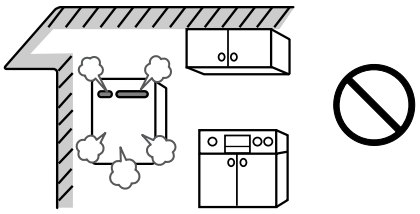
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

⚠危険

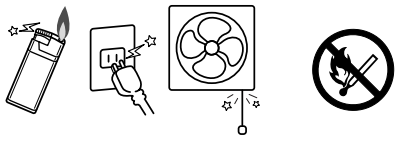
屋外式機器

この機器は屋外式のため絶対に屋内に設置しない
→不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因になります。



ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない



→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。また、メーターのガス栓も閉じる
②お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。

⚠警告

機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する

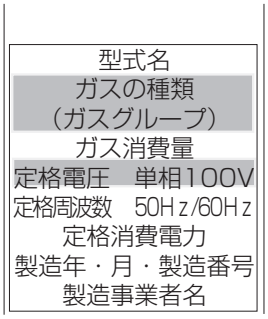
⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。

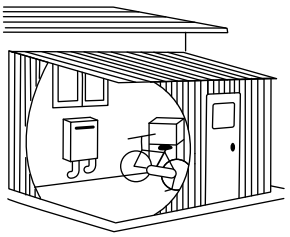
電源はＡＣ100Ｖを使用する

＊わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する



設置後、機器や排気口を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わない

→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



あつめ(おいだき)運転中は、浴そうのバスアダプター付近に体を近づけない

→高温のお湯が出るためやけどのおそれがあります。

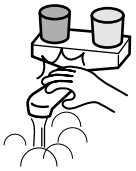
シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあるため、手のひらで湯温が安定したことを確かめてから使う

→やけどのおそれがあります。

やけど予防のために出始めのお湯は体にかけない

→お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器の故障の際に一瞬熱いお湯が出ることがあります。

給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する



シャワー、給湯使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない

→突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する。あつめ(おいだき)運転中や運転後は十分にかきまぜてから手で湯温を確認する

→やけどのおそれがあります。

湯温を低めに設定した場合の注意

→水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。

必ずお守りください

⚠警告

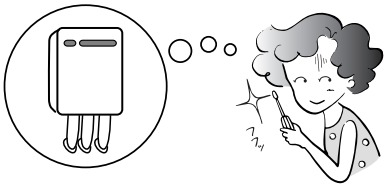
異常時の処置

①点火しない場合または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止しガス栓を閉める
②「故障かな?と思ったら」26～28ページに従い処置する
③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼する

地震、火災などの緊急の場合はただちに使用を中止しガス栓および給水元栓を閉める

絶対に改造・分解は行わない

→改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



浴そうで水に潜ったりしない 子供を浴室で遊ばせない

→思わぬ事故につながることがあります。
＊特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。

ガス接続(ガス事故防止)

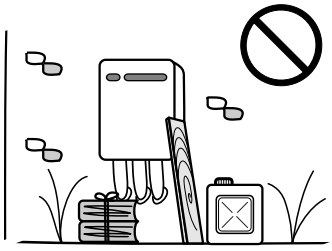
この機器はネジ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者にご依頼ください。

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など養生シートで機器本体（排気口）を覆う場合は機器を使用しない

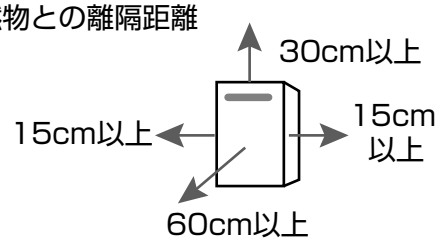
→不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。

機器および排気口の周囲には紙や木材など燃えやすいものを置かない

→火災の原因になります。



＊可燃物との離隔距離

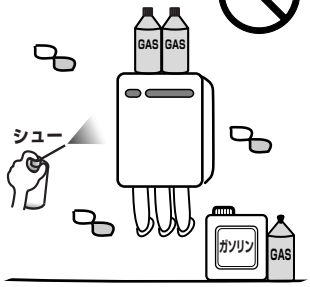


機器の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない

→熱でスプレー缶の温度が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり使用したりしない

→引火して火災のおそれがあります。

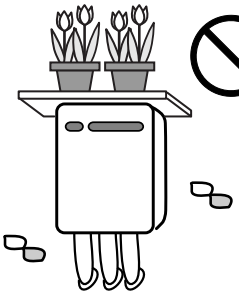


火をつけたまま就寝や外出は絶対にしない

→火災の原因になります。

機器本体に無理な力を加えない。機器本体やガスの接続口などに乗らない

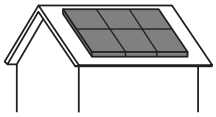
→けがや機器の変形によるガス漏れや不完全燃焼、故障のおそれがあります。



⚠警告

この機器をソーラーシステムに接続しない

→ご希望の温度より高いお湯が出てやけどをすることがあります。

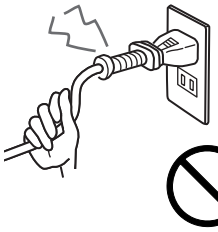


電源プラグは根元まで完全に差し込む

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

→電源コードを引っぱると破損して感電や火災の原因になります。

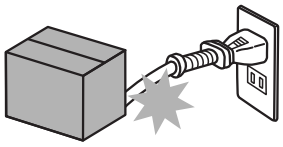


ぬれた手で電源プラグを触らない。すでに雨が降り出している場合は、電源プラグを抜かない

→感電のおそれがあります。

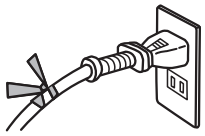
電源コードを加工したり無理な力を加えない

→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。



電源プラグやコンセント、電源コードが痛んでいるときは使わない

→感電や火災の原因になります。



電源プラグはほこりをふき取る

→発火の原因になります

⚠注意

温泉水や井戸水・地下水を使わない上水道を使用する

→水質によっては機器の破損および水漏れの原因となります。

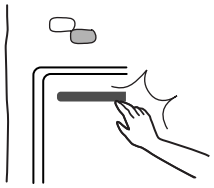
＊温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はお客様の負担となります。

給湯・シャワー・追いだき以外の用途には使用しない

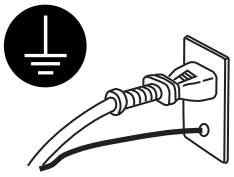
→思わぬ事故の原因となることがあります。

使用中や使用直後は、排気口とその周辺は高温になっているので、手を触れない

→やけどのおそれがあります。



この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認する



排気口に指や棒を入れない

→故障やけがの原因となります。

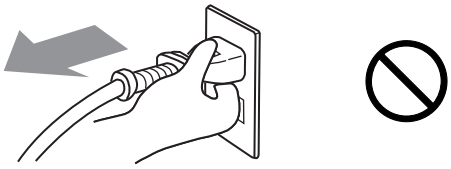
おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから、緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。



飲用、調理用にお使いのときは

機器や配管内に長時間たまっていた水は飲用や調理には用いないでください。
朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水、調理用水としてお使いください。

点火・消火の確認

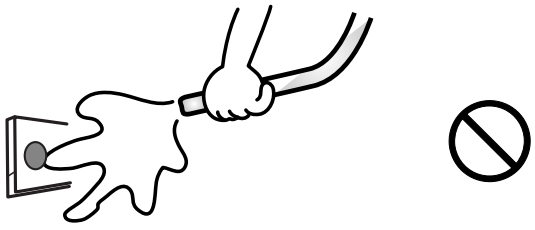
使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

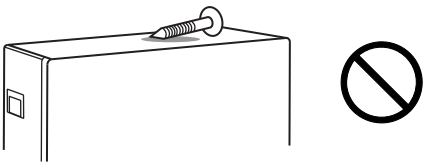
リモコンの注意

・リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
・ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。給湯リモコンは防水タイプではありません。
・リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。



本体の上に金属製の物を置かない

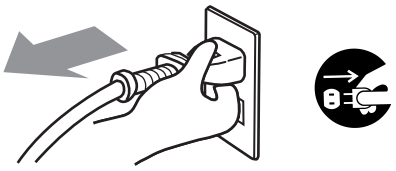
本体がさび、穴あきなどの原因になります。



おねがい

雷時の注意

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。（またはブレーカーを落としてください）
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



ガス事故防止

使用後はリモコンを「切」にしてください。
長時間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

水をお使いのときは

リモコンを「切」にして給湯栓側で水を使用したりシャワーを浴びたりすることは、故障の原因になりますのでお避けください。水をお使いのときは必ず給水栓側を開いてください。

日常のお手入れ

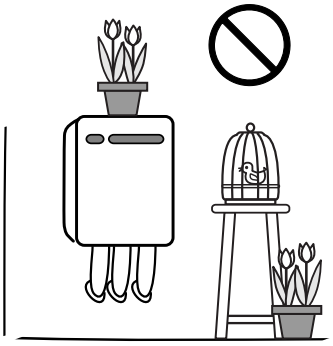
浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。

入浴時の注意

あつめ運転中や運転後の入浴時には十分かき混ぜ、手で湯温を確認して入浴してください。
やけどのおそれがあります。

排気口の周囲

排気口からの排ガスによって加熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。



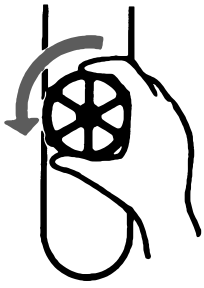
停電・断水のときは

停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。（通電・通水後はあらためて操作してください。）

断水後は配管内に空気が入っているためすぐに運転すると空だきのおそれがあります。運転スイッチを「切」にした状態で給湯栓を開け、水が出るのを確認してから使用してください。

準備と確認

＊電源（AC100V）を入れた直後（20～30秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。

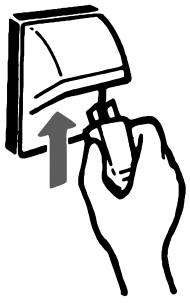


給水元栓を全開にする

ツマミは左に
止まるまでまわし、
必ず全開で
使用してください。

ガス栓を全開にする

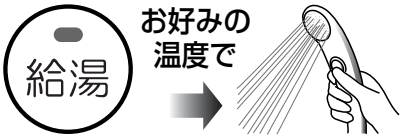
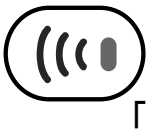
必ず全開で
使用してください。



電源プラグをコンセントに差し込む

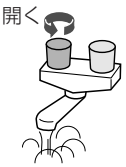
それぞれのリモコンでできる

MC-105,FC-105,MC-105D,FC-105D,MC-105AD,FC-105ADリモコンの場合

使いかた	操作方法	
	給湯リモコン	ふろリモコン
お湯を出す (11,12ページ)		
自動運転 （沸かし直し） (13,14ページ)		ふろリモコンであらかじめ温度・湯量を設定しておきます。
自動運転予約 (19, 20ページ)	給湯リモコンであらかじめ現在時刻と予約時刻を合わせておきます。	ふろリモコンであらかじめ温度・湯量を設定しておきます。
あつくする (15ページ)		
ぬるくする (17ページ)		
お湯をたす (18ページ)		
MC-105, FC-105のみ だれかを呼び出す (23ページ)	 「ピーッ」	「ピーッ」
MC-105D, FC-105D, MC-105AD, FC-105ADのみ だれかと会話する (23ページ)	押しながら話す	
MC-105AD, FC-105ADのみ オーディオを聴く (21ページ)		点滅 2度押し

こと

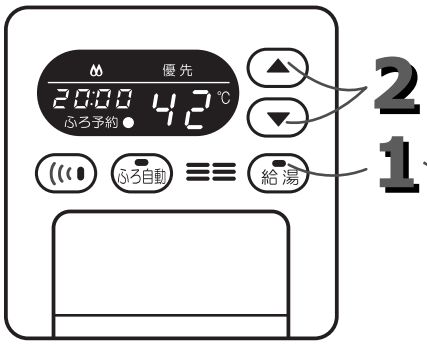
MC-120(W),FC-120(W),MC-120D(W),FC-120D(W),MC-120AD,FC-120AD,MC-120AD(W),FC-120AD(W)リモコンの場合

使いかた	操作方法	
	給湯リモコン	ふろリモコン
お湯を出す (11,12ページ)	運転 給湯 → お好みの温度で → 開く 	運転 給湯 → お好みの温度で
自動運転 （沸かし直し） (13,14ページ)	ふろ自動	ふろ自動 ふろリモコンであらかじめ温度・湯量を設定しておきます。
自動運転予約 (19, 20ページ)	予約 給湯リモコンであらかじめ現在時刻と予約時刻を合わせておきます。	ふろリモコンであらかじめ温度・湯量を設定しておきます。
あつくする (15ページ)		おいだき
ぬるくする (17ページ)		さし水
お湯をたす (18ページ)		たし湯
MC-120(W), FC-120(W)のみ だれかを呼び出す (23ページ)	「ピーッ」	「ピーッ」
MC-120D(W), FC-120D(W) MC-120AD, FC-120AD, MC-120AD(W), FC-120AD(W)のみ だれかと会話する(23ページ)	押しながら話す	
MC-120AD, FC-120AD MC-120AD(W), FC-120AD(W)のみ オーディオを聴く(21ページ)		点滅 2度押し

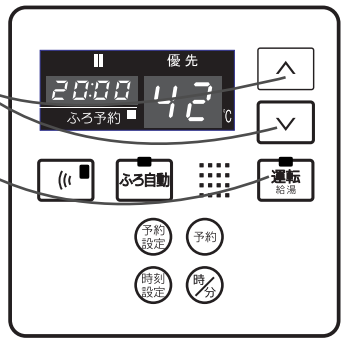
お湯を出すには

ここではMC-105リモコンでご説明します。

●給湯リモコン
MC-105, MC-105D, MC-105AD

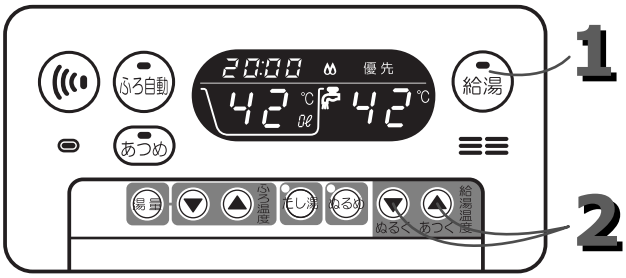


●給湯リモコン
MC-120(W), MC-120D(W), MC-120AD, MC-120AD(W)

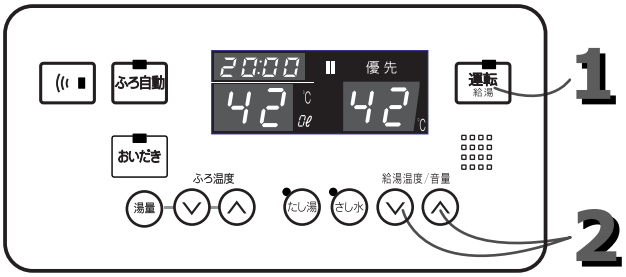


＊イラストはMC-120ADを示しています。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D, FC-105AD



●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W), FC-120AD, FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

1 「給湯」スイッチを押す

＊MC-120(W), FC-120(W), MC-120D(W), FC-120D(W), MC-120AD, FC-120AD, MC-120AD(W), FC-120AD(W) リモコンの場合は、「運転/給湯」スイッチになります。

前回設定の温度

⚠警告

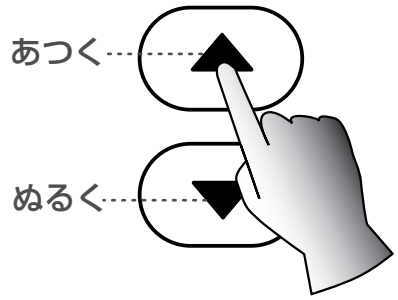
おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの給湯(運転/給湯)スイッチを押して優先にする

→優先にしないと給湯リモコンで勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。

知っておいてね

●給湯リモコンを2台設置の場合、いずれかの給湯リモコンを操作すると、他の給湯リモコンも連動します。
●2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。
●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯の量が少なくなったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。
●「あつめ(おいだき)」運転（15ページ参照）中に給湯を使用すると、いったん燃焼ランプが消灯し、数秒後に再度点灯しますが故障ではありません。なお、あつめ(おいだき)運転中に給湯を使用すると湯温が不安定になることがあるので湯温をお確かめの上、使用してください。
●お湯はり・たし湯中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
●「ぬるめ(さし水)」中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると水が出ます。
●リモコンを「切」にするときは「給湯(運転/給湯)」スイッチを3秒以上押し続けるともう一方のリモコンも「切」となります。
●水温が高い場合は、リモコンの給湯温度よりも熱いお湯が出ることがあります。

2 温度を調節する



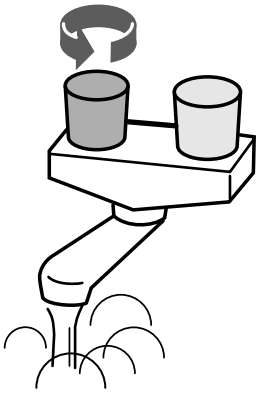
●38℃～45℃の間は押し続けると連続して変わります。
それ以降は46、47、48、50、60℃と変わります。
●設定を記憶します。

優先表示確認

調節後の温度

3 給湯栓を開ける

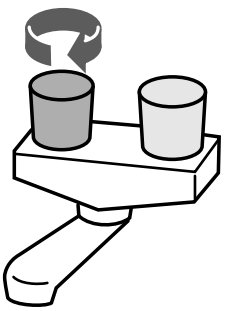
開く



燃焼確認ランプ点灯

4 給湯栓を閉める

閉める



燃焼確認ランプ消灯

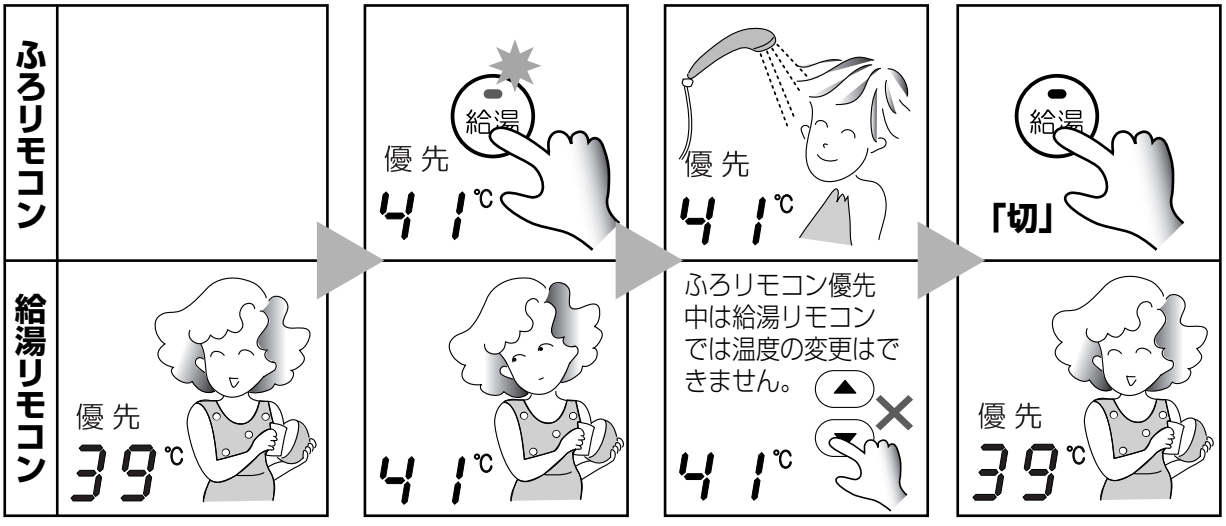
温度のめやす

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	60
ややぬるめ			適温				ややあつめ				あつい	

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

おふろではいつも快適な入浴が楽しめるように、ふろリモコン優先中は給湯リモコンでは勝手に温度が変えられないしくみになっています。

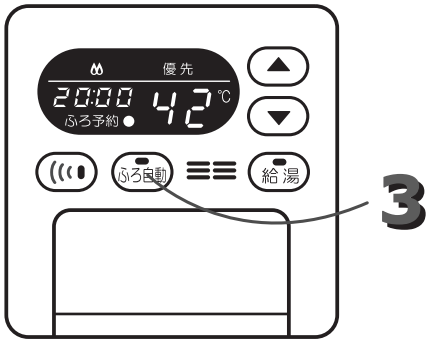
ふろリモコンが優先のおはなし



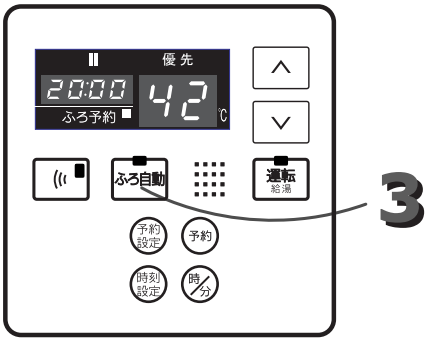
自動運転するには

ここでは
FC-105
リモコンで
ご説明します。

●給湯リモコン
MC-105, MC-105D,
MC-105AD

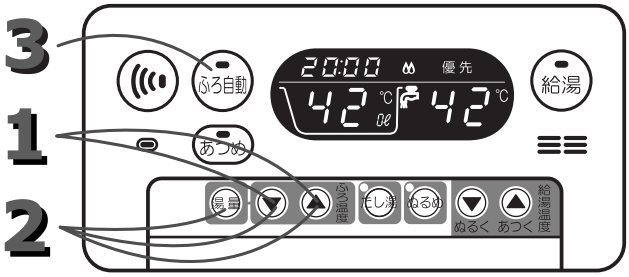


●給湯リモコン
MC-120(W), MC-120D(W),
MC-120AD, MC-120AD(W)

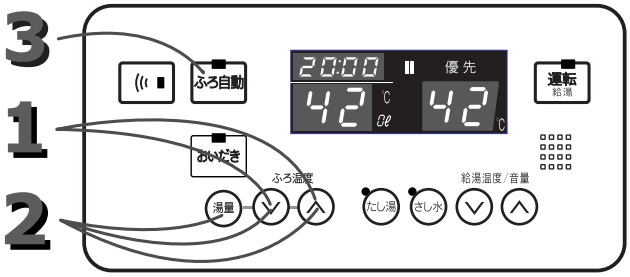


＊イラストはMC-120ADを示しています。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D,
FC-105AD



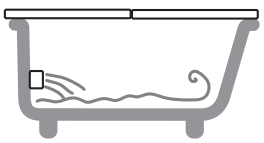
●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

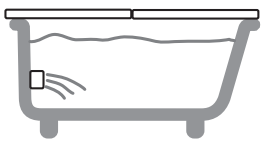
「自動運転」・・・自動スイッチを押すと次の動作を
機器が自動で行います。

お好みの温度で
お湯はり開始



▶

設定した湯量・
温度になれば



お湯はりストップ

途中でやめたいとき
もう一度

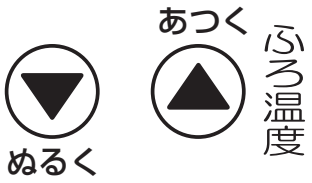
知っておいてね

●浴そうにお湯が残っている状態でふろ自動スイッチを押すと、残っているお湯に設定湯量がたされるため浴そうからお湯があふれる場合があります。
●お湯はりは燃焼ランプ消灯後4～10秒バスアダプターからお湯が出て停止します。
●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり時間が長くかかる場合があります。
●お湯はり中に給湯栓から浴そうにお湯を入れたりするとお湯があふれることがあります。
●お湯はり中は、あつめ(おいだき)・たし湯・ぬるめ(さし水)は行えません。

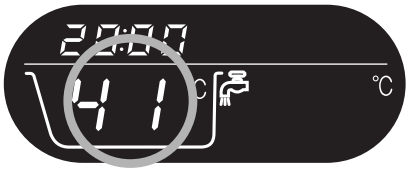
運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める
2. 浴そうのふたをする

1 ふろ温度を調節する



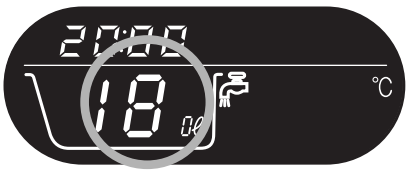
- 38℃～48℃の1℃きざみで調節できます。
  38℃～45℃までは、押し続けると連続して変わります。
- 設定完了3秒後に消灯します。
- 設定を記憶します。



前回設定の温度

2 ふろ湯量を調節する

- 100L～300Lまでは20Lずつ、それ以降は350L、400L、450L、500L(990L)で調節できます。
- 初期設定の180Lは1.5人用の一般的な浴そうを基準にしています。
- 設定を記憶します。

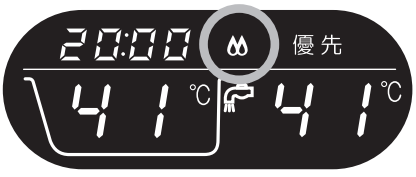


前回設定の湯量

3 「ふろ自動」スイッチを押す

お湯はりを開始します。

燃焼ランプ点灯

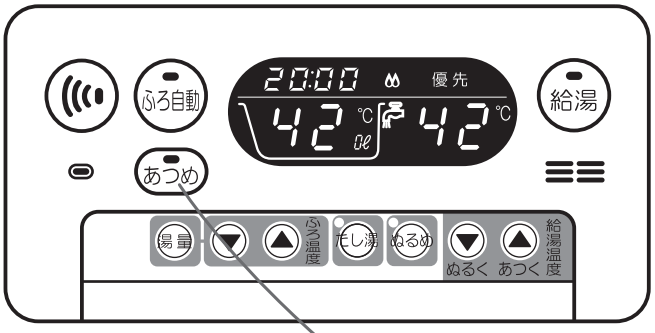


おふろをあつくするには

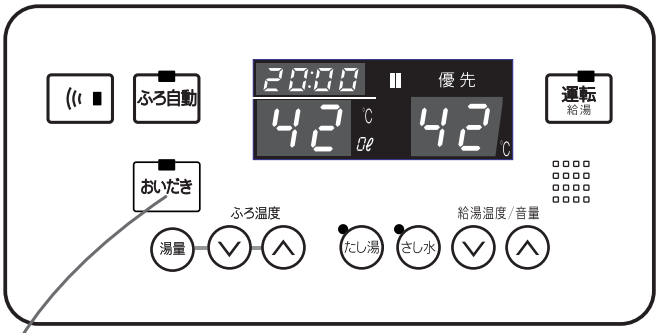
入浴後、おふろの温度を熱くしたいと思ったときに、スイッチ一つで約80℃のお湯を注湯する機能です。

ふろリモコンで
できる機能です。
ここではFC-105
リモコンでご説明します。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D,
FC-105AD



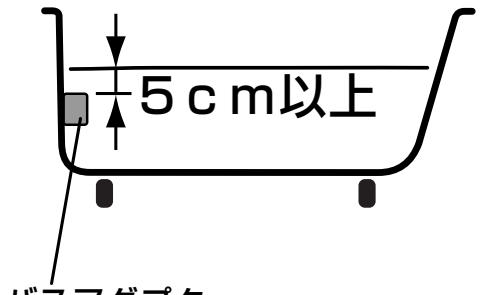
●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

運転前の準備

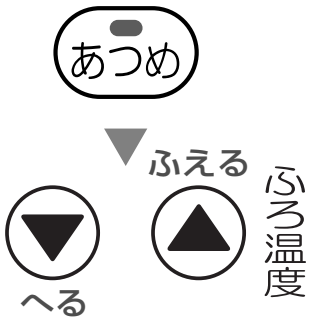
注湯時のやけど防止のため、浴そうのバスアダプターの上端より5ｃｍ以上お湯が入っていることを確認する



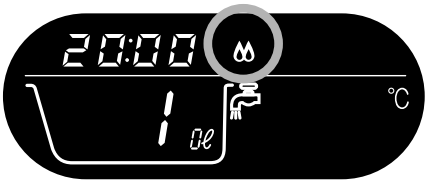
●約80℃のお湯を注湯する際、警告音でお知らせします。

「あつめ」スイッチを押す

＊FC-120(W), FC-120D(W), FC-120AD, FC-120AD(W)リモコンの場合は、「おいだき」スイッチになります。



燃焼ランプ



●「あつめ(おいだき)」スイッチ1回押しで、約80℃のお湯を10L注湯します。
●注湯量は5L、または10L～100L（10Lきざみ）の範囲で調節できます。
●その後自動的に止まります。

知っておいてね

●あつめ(おいだき)運転中に給湯を使用すると、給湯が優先され、あつめ(おいだき)運転はいったん停止します。
あつめ(おいだき)運転は給湯終了後再開します。

●あつめ(おいだき)運転中に給湯を使用すると、湯温が不安定になることがありますので、湯温をお確かめの上、使用してください。

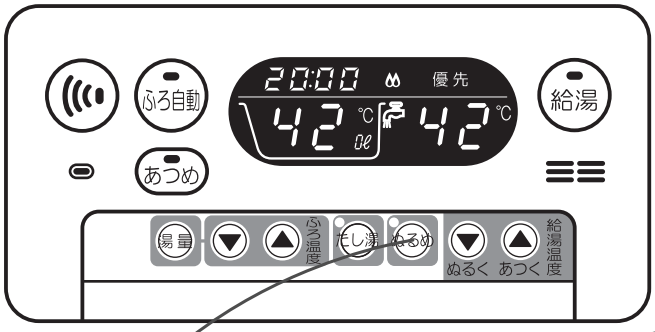
●あつめ(おいだき)運転は燃焼ランプ消灯後、約15秒程バスアダプターからお湯が出てから停止します。これは配管内に高温のお湯が残らないようにするためのもので、故障ではありません。

おふろをぬるくするには

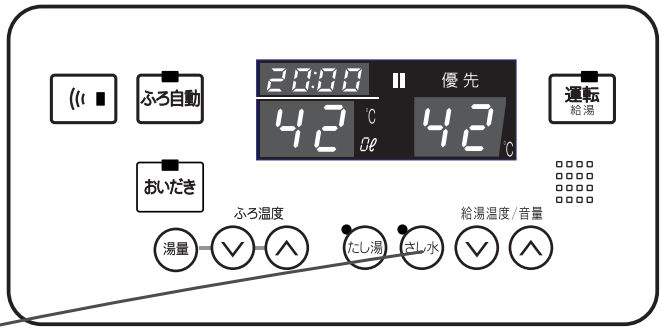
入浴時お湯の温度をもう少しぬるくしたいと思ったときに適量の水を給水して湯温を下げる機能です。

ふろリモコンで
できる機能です。
ここではFC-105
リモコンでご説明します。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D,
FC-105AD



●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)

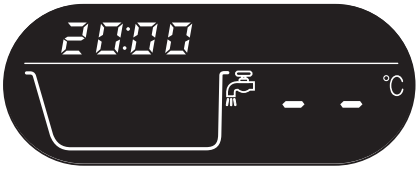


＊イラストはFC-120ADを示しています。

「ぬるめ」スイッチを押す

＊FC-120(W),
FC-120D(W),
FC-120AD,
FC-120AD(W)
リモコンの場合は、
「さし水」スイッチ
になります。

ふろ設定温度より約1℃下がる程度の水（10L）が入ります。



知っておいてね

●ぬるめ(さし水)運転中に給湯を使用すると、給湯が優先され、ぬるめ(さし水)運転は停止します。

●ぬるめ(さし水)運転は「ぬるめ(さし水)」スイッチ消灯後、約4～10秒程バスアダプターから水が出てから停止します。

途中でやめたいとき
もう一度

押す

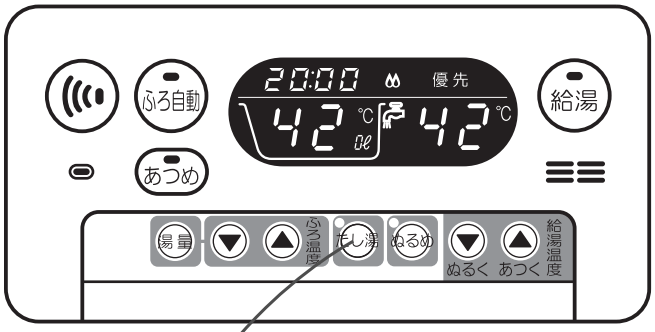
＊FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)
リモコンの場合は、「さし水」
スイッチになります。

おふろにお湯をたすには

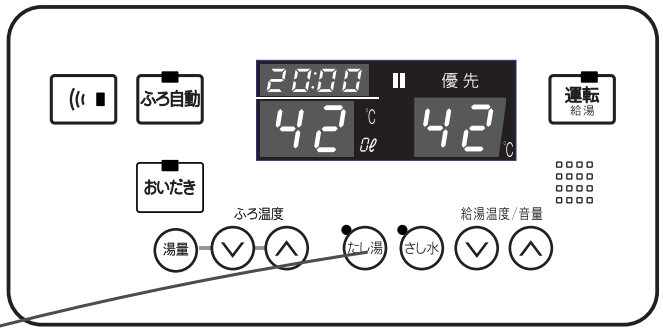
お湯の量を増やしたいと思ったときに適量のお湯をたす機能です。

ふろリモコンで
できる機能です。
ここではFC-105
リモコンでご説明します。

●ふろリモコン
FC-105, FC-105D,
FC-105AD



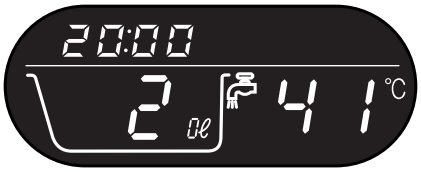
●ふろリモコン
FC-120(W), FC-120D(W),
FC-120AD, FC-120AD(W)



＊イラストはFC-120ADを示しています。

「たし湯」スイッチを押す

●ふろ設定温度のお湯を20Lたし湯します。



●たし湯量が点滅中に「たし湯」スイッチを押すごとに20L→40L→60L→切とたし湯量を調節できます。
●その後自動的に止まります。

知っておいてね

●たし湯は燃焼ランプ消灯後、約4～10秒程バスアダプターからお湯が出てから停止します。

途中でやめたいとき
もう一度

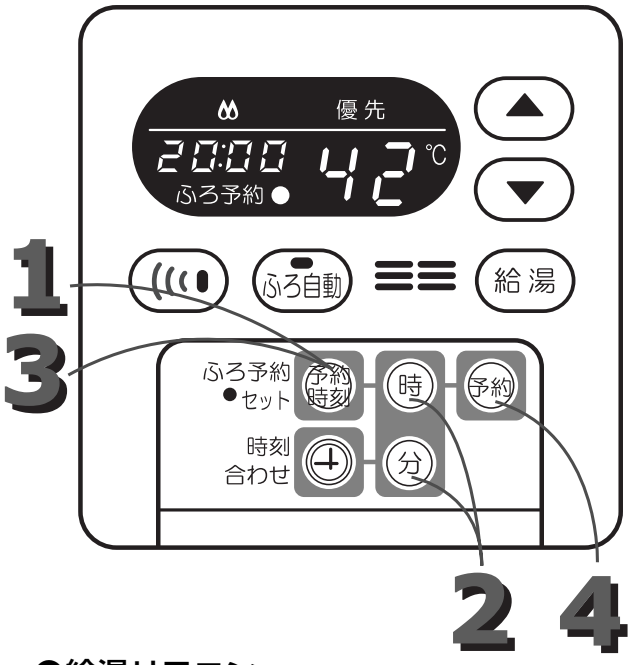
押す

予約運転するには

給湯リモコンで
できる機能です。

設定された予約時刻までに、お湯はりを完了します。

●給湯リモコン
MC-105,MC-105D,MC-105AD



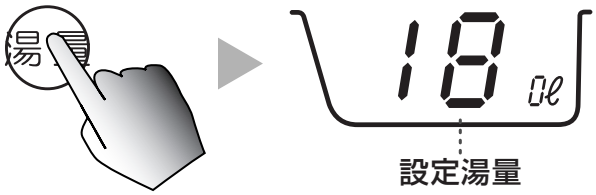
運転前の準備

1.浴そうの排水栓を閉める

2.浴そうのふたをする

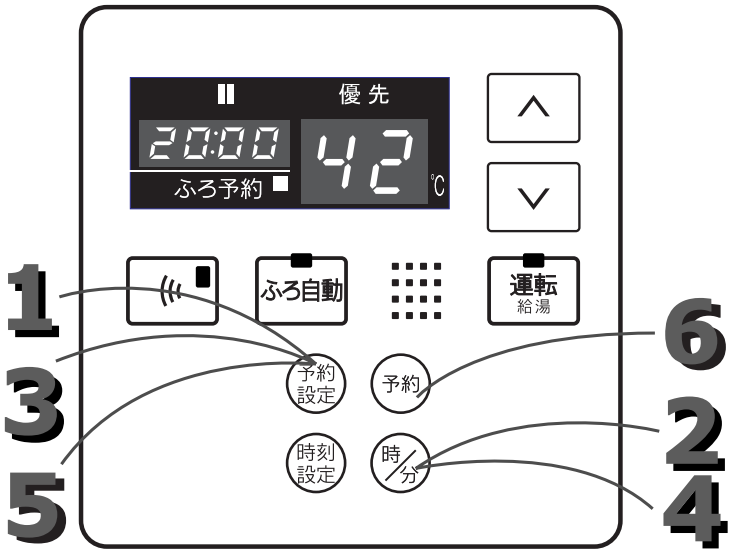
3.沸き上り時のふろ温度を確認する
（ふろリモコン）

4.沸き上り時のふろ湯量を確認する
（ふろリモコン）



5.現在時刻が正しいかどうか確認する

●給湯リモコン
MC-120(W),MC-120D(W),MC-120AD,MC-120AD(W)

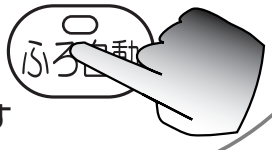


＊イラストはMC-120ADを示しています。

予約待機中に
予約運転をやめたいとき

押す

予約運転開始後に
予約運転をやめたいとき



押す

知っておいてね

●現在時刻から予約時刻までが30分以内で運転の予約をした場合には、すぐにお湯はりを開始しますがお湯はり完了が予約時刻より遅くなります。また、運転の予約が予約時刻を過ぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。

●冬期、水温が低いときや、お湯はり中に他で給湯使用している場合などは、予約時刻よりも時間がオーバーすることもあります。

●MC-105, MC-105D, MC-105ADリモコン

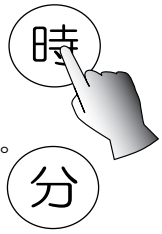
1 「予約時刻」スイッチを押す

前回設定の時刻

0:00 点滅

ふろ予約 ●

2 予約時刻を合わせる



押し続けると連続して変わります。

例:「午後9時30分」のとき

21:30 点滅

ふろ予約 ●

3 予約時刻を確認し、「予約時刻」スイッチを押す

設定を記憶します。

現在時刻

20:00 消灯

ふろ予約 ◌

4 「予約」スイッチを押す

20:00 点灯

ふろ予約 ●

●MC-120(W), MC-120D(W), MC-120AD, MC-120AD(W)リモコン

1 「予約設定」スイッチを押す

「時間」が点滅します。

前回設定の時刻

0:00 点滅

ふろ予約 ■

2 「時/分」スイッチで「時間」を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例:「午後9時30分」のとき

21:00 点滅

ふろ予約 ■

3 「予約設定」スイッチを押して「時間」を確定させる

点滅が「分」に移動します。

例:「午後9時30分」のとき

21:00 点滅

ふろ予約 ■

4 「時/分」スイッチで「分」を合わせる

押し続けると連続して変わります。

例:「午後9時30分」のとき

21:30 点滅

ふろ予約 ■

5 「予約設定」スイッチを押して「分」を確定させる

設定を記憶します。

現在時刻

20:00 消灯

ふろ予約 ◌

6 「予約」スイッチを押す

20:00 点灯

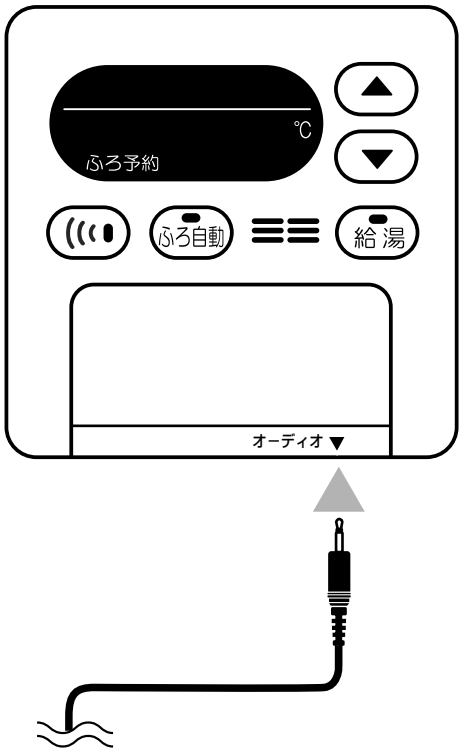
ふろ予約 ■

オーディオを聴くには

MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD
MC-120AD(W)/
FC-120AD(W)
リモコン

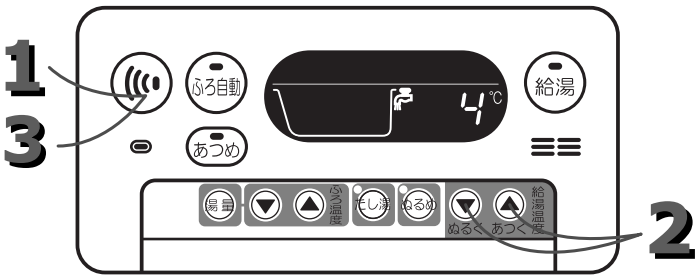
オーディオ装置と給湯リモコンを接続コードでつなぐことで、CD、MD等の音楽やラジオをふろリモコンのスピーカーから聴くことができます

● 給湯リモコン
（イラストはMC-105ADです。）

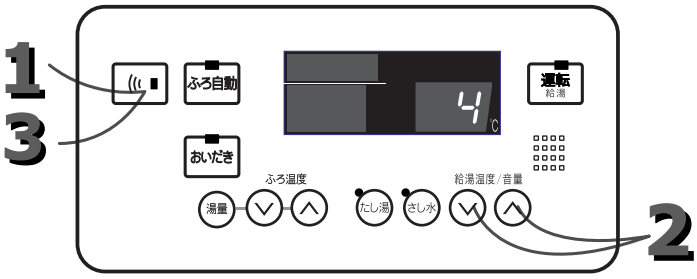


オーディオ装置へ

●ふろリモコン（FC-105AD）



●ふろリモコン（FC-120AD, FC-120AD(W)）



準 備

●接続コードをご用意ください。
詳しくは「接続コードについて」を参照ください。

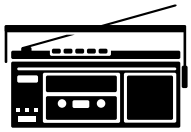
①接続したオーディオ装置を音が聴ける状態（CD, MD→再生, ラジオ→ONなど）にセットし、音量を調節する

②接続コードのミニプラグ側を給湯リモコンのオーディオジャックに、他方をオーディオ装置に接続する

接続コードについて

【例】

モノラルラジカセ



ミニプラグ　ミニプラグ

給湯リモコン

〔イヤホンまたはヘッドホンジャックへ〕　〔オーディオジャックへ〕

ステレオラジカセ

ステレオミニプラグ　ミニプラグ

給湯リモコン

〔イヤホンまたはヘッドホンジャックへ〕　〔オーディオジャックへ〕

＊コンポ等のステレオ機器とつないだ場合でもふろリモコンで聴く場合はモノラルになります。

給湯リモコン側には必ずミニプラグを接続してください。オーディオ側はそれぞれの使用機器にあわせてご使用ください

ミニプラグ
（φ3.5）

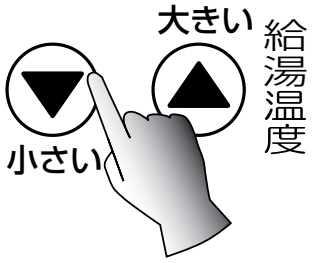
※抵抗入りミニプラグは使用できません。

1 ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押す

オーディオ機能が「入」の間は点滅をくり返します。

●ふろリモコンからオーディオ装置の音声が流れます。

2 音量を調節する



0 ← 1 ← 2 ← 3 ← 4 → 5 → 6 → 7

OFF　小 ←―― 中 ――→ 大

●音量は0～7の数字で表示され、音量表示は音量の切り替え作業中のみ表示されます。（初期設定は「4」です。）
●ふろリモコンの給湯スイッチが「入」の間は音量は調節できません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

3 ふろリモコンの「呼び出し」スイッチを2回連続で押す

●オーディオ機能が「切」になります。

入浴後に…

オーディオ装置をふろリモコン側から「切」にすることはできません。入浴後オーディオ装置をご自身で「切」にすることを忘れないでください。

知っておいてね

オーディオ機能は切り忘れ防止のため、「入」にしてから3時間で自動的に「切」になります。（接続したオーディオ装置は自動的に「切」になりません。）

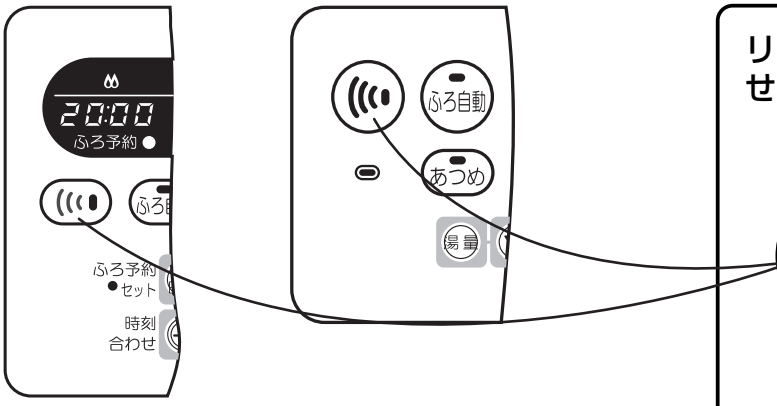
オーディオ中に通話をするには

「呼び出し」スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。
●給湯リモコン側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。「呼び出し」スイッチを離すと、自動的に5秒間ふろリモコン側から通話できる状態になります。
●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。再度、オーディオ機能に戻る場合には、「呼び出し」スイッチを2回連続で押してください。

呼び出すには

MC-105/FC-105
MC-120(W)/FC-120(W)
リモコン



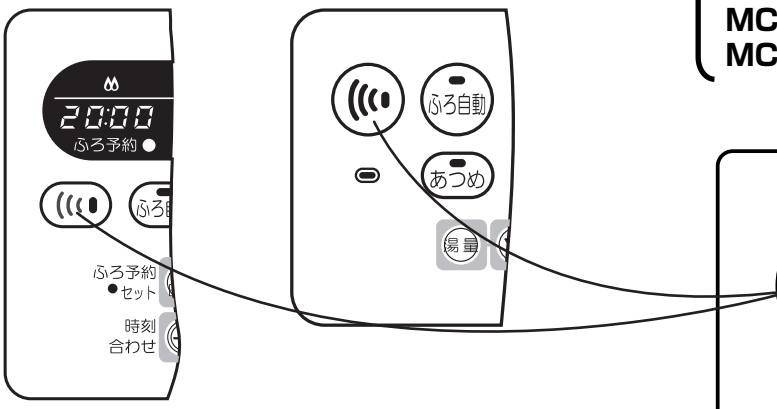
リモコンのブザーを鳴らして人を呼び出せます。

「呼び出し」スイッチを押す

●全てのリモコンで「ピー」と鳴ります。

おふろと台所の通話のしかた

MC-105D/FC-105D
MC-120D(W)/FC-120D(W)
MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD
MC-120AD(W)/FC-120AD(W)リモコン



「呼び出し」スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。

●給湯リモコン側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。

●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。

●通話後はもう一度「呼び出し」スイッチを押して「切」にします。相手側のリモコンも連動します。

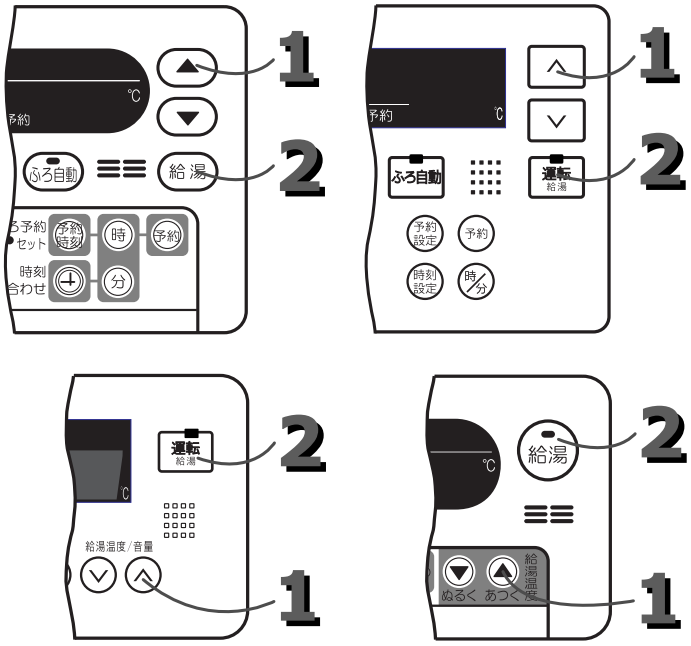
知っておいてね

●「呼び出し」スイッチを「入」にしてから1時間で自動的に「切」になります。

●通話中にリモコンのスイッチを押したり、燃焼ランプが点灯したとき、音声が途切れることがありますが異常ではありません。

●増設リモコン(MC-105, MC-120(W))は、他のリモコンからの「呼び出し」スイッチには反応しません。
ただし、増設リモコンから「呼び出し」スイッチを押すと、全てのリモコンで「呼び出し」音が鳴ります。

ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた



はじめに

ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

1 ▲（給湯温度）を押しながら、**2** （給湯）を押す

MC-105/FC-105
MC-120(W)/FC-120(W)リモコン

1、**2** を繰り返すたびに音量が大→小→「オフ」→大→小・・・と切り替わります。
（初期設定は「大」です。）

MC-105D/FC-105D/MC-120D(W)
FC-120D(W)/MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD/MC-120AD(W)
FC-120AD(W)リモコン

1、**2** を繰り返すたびに①・②・③…の順に切り替わります。(⑦の次は①に戻ります。)

	ボイスガイド	操作確認音
①	オフ	大
②	小	小
③	オフ	小
④	オフ	オフ
⑤	大	大
⑥	オフ	大
⑦	中	中

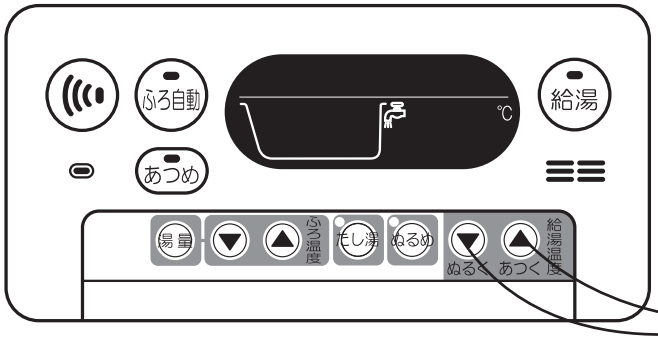
（初期設定は、ボイスガイド「中」・操作確認音「中」です。）

知っておいてね

- ●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- ●呼び出しブザーは「小」のままで「切」にはなりません。
- ●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

通話の音量調節のしかた

MC-105D/FC-105D
MC-120D(W)/FC-120D(W)
MC-105AD/FC-105AD
MC-120AD/FC-120AD
MC-120AD(W)/FC-120AD(W)
リモコン



はじめに

ふろリモコン、給湯リモコンどちらも「切」にする

1 （通話）を押す

2 ▼を押すと「小」　▲（給湯温度）を押すと「大」に音量が切り変わります。

（初期設定は「大」です。）

知っておいてね

- ●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- ●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

点検とお手入れ

●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼してください。
●お手入れの際には必ず電源プラグを抜き、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
●お手入れの際、指先には十分注意してください。

点検のポイント（ご使用のたびに）

1.給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか?
2.機器のまわりに燃えやすいものはありませんか?
3.運転中に異常音は聞こえませんか？
4.機器配管からガス漏れ・水漏れはありませんか?
5.外観に変色等の異常はありませんか?
6.電源プラグにほこりがたまっていませんか？

お手入れのしかた（月に１回程度）

本体・リモコン

水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で水気を十分ふき取る

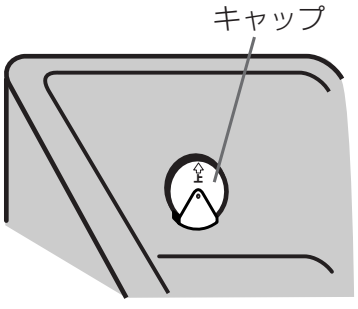
おねがい

●シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
●ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
給湯リモコンは防水タイプではありません。

⚠警告

浴そうの中に入って掃除をしている際、あやまって「あつめ」または「おいだき」スイッチを押さないように注意する
→約80℃のお湯が出るため、やけどのおそれがあります。

バスアダプターのキャップをはずしたり、上下逆にしない
→あつめ運転の際、約80℃のお湯が上方に出てやけどのおそれがあります。
＊キャップは必ず「上」印を上にしておいてください。



定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1度程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられることをおすすめします。
なお、本製品の逆流防止装置に関しては4～6年に1回程度の定期点検をおすすめします。
お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえ、お申しつけください。（有料）

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、リモコンにエラーコードが表示されていないか確認します。

エラーコードが表示されたら

1.給湯栓を閉め、全てのリモコンを「切」にする。
　5分程待ってから、再びリモコンの「給湯（運転/給湯）」スイッチを「入」にし、給湯栓を開ける。
2.それでもなおエラーコードが表示される場合、
　●下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
　●下記のエラーコードが表示される場合は、給湯栓を閉め、リモコンの「給湯（運転/給湯）」スイッチを「切」にする。下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3.給湯栓を閉め、リモコンを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼する。
　このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原　　因	処　　置
101	機器の給気口をふさいでいる	機器の給気口をふさいでいるものを取り除く
111 121	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
	LPガスがなくなりかけている（LPガス使用の場合）	ボンベを交換する
	給湯栓を絞りすぎている	給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす
151 161	ソーラーシステムに接続している	ソーラー接続の場合はすぐに安全装置が働いてしまうため、湯温を「高温」に設定して混合水栓で混ぜてお使いください。
	水抜き後の再使用時の順番が違っている	30ページ「水抜き後再使用するとき」参照
412	お湯はりしていても設定湯量までお湯がたまらない	給水元栓を全開にする
		断水しているので通水するまで待つ

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示されていない場合

エラーコードが表示されていない場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。
それでもなお不具合のある場合やおわかりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合せください。

現　象	原　因　と　処　置
リモコンのスイッチが点灯しない	●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
給湯栓を開けてもお湯が出ない	●給水元栓が十分開いていない ●給湯栓をしぼりすぎている（流水量が少なくなると消火します。） ●凍結している（29、30ページ） ●給湯（運転/給湯）スイッチが「入」になっていない ●機器から給湯栓までの距離が長いと、お湯が出るまでに時間がかかることがあります。 ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
お湯はりができない お湯はりに時間がかかる	●給水元栓が十分開いていない ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
途中で水になる	●給水元栓が十分開いていない ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている ●給湯栓をしぼりすぎている（流水量が少なくなると消火します。）
低温のお湯が出ない	●水温が高いときに少量のお湯を得ようとすると、湯温が高くなります。 （給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します。） ●給水元栓が十分開いていない ●湯温調節が適切でない（12・13ページ）
高温のお湯が出ない	●湯温調節が適切でない（12・13ページ） ●ガス栓の開きが十分でない
お湯が白く濁って見える	●水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることによって細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。
水抜き栓兼安全弁からときどき水滴が落ちる	●機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水漏れではありません。 （機器下面が濡れて困るときは、ビニールホース等で支障のない所へ排水してください。なお、ホースは中に水がたまらないように取り付けてください。）
排気口から白い煙が出る	●外気温が低いときに排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。
給湯停止後もファンが回転している	●再使用時にお湯を早く出すためです。約5分後に停止します。

エラーコードが表示されていない場合

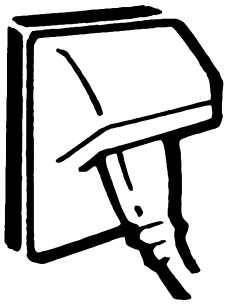
現　象	原　因　と　処　置
MC-105AD/FC-105AD MC-120AD/FC-120AD MC-120AD(W)/FC-120AD(W) リモコン **オーディオ機能の音が出ない**	●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている ●オーディオ装置のヘッドホンまたはイヤホンの接続プラグが確実に接続されていない ●給湯リモコンのオーディオジャックがプラグに確実に接続されていない ●ふろリモコンの音量設定が0になっている（22ページ参照） ●オーディオ機能が「入」になってない（22ページ参照）
MC-105AD/FC-105AD MC-120AD/FC-120AD MC-120AD(W)/FC-120AD(W) リモコン **オーディオ機能の音が割れる雑音が入る**	●オーディオ装置の受信状態が悪い （オーディオ装置側の取扱説明書を参照） ●給湯器本体の近くにエアコン、電子レンジ、洗濯機などの強電波発生装置がある ●音量を上げすぎている

凍結を防ぐには

通常の寒さのとき

凍結予防ヒータ

外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温します
（無風状態で約マイナス20℃まで安心です。）



凍結予防ヒータ作動時、
電源プラグを抜かない

知っておいてね

●機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口・湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

●浴そうの水は排水しておいてください。

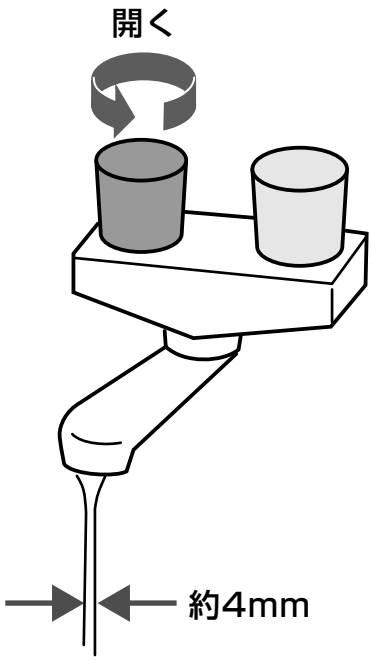
冷え込みが厳しいとき

給湯栓から水を流す

1.ガス栓を閉める

2.給湯栓より少量の水（太さ4mmくらい）を流したままにしておく

3.流量が不安定になることがあるので、約30分後にもう一度確認する

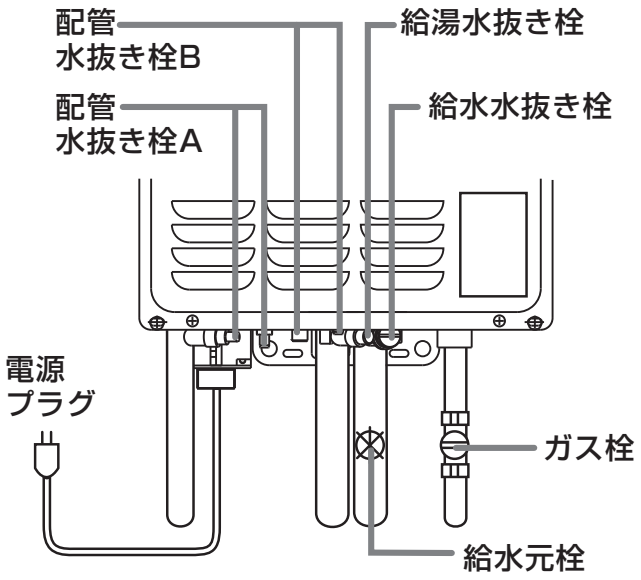


知っておいてね

●機器本体だけでなく、給水、給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

●浴そうの水は排水しておいてください。

長期間使用しないとき



水を抜きます。
①浴そうの水を排水する
②リモコンを「切」にする
③ガス栓を閉める
④給水元栓を閉める
（寒冷地域などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓を全開にする）
⑤すべての給湯栓を開ける
⑥給水水抜き栓をはずす
⑦給湯水抜き栓をはずす
⑧配管水抜き栓A（2箇所）をゆるめる
⑨配管水抜き栓B（2箇所）をはずす
⑩電源プラグを抜く

●再度使用するまでこのままにしておきます。

知っておいてね

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

水抜き後再使用するとき

①電源プラグをコンセントに差し込む
②給水水抜き栓、給湯水抜き栓、配管水抜き栓を閉める
③給水元栓を開け、給湯栓より水が出ることを確かめてから、一旦水を止める
④ガス栓を全開にする
⑤リモコンの給湯スイッチを「入」にし、40～50℃くらいのお湯を給湯栓よりしばらく流す

凍結したときは

●凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水もれや空だきなどのおそれがあります。
●凍結したときは解けるのを待ち、水もれや作動に異常がないか確認してからお使いください。
●凍結予防せずに凍結して、機器や配管を損傷させた場合の修理は有料となります。
凍結予防せずに凍結した場合の事故については当社では責任を負いかねます。

仕　様

品名		FH-162ZAW・FH-162ZAWL FH-202ZAW・FH-202ZAWL	FH-242ZAW FH-242ZAWL
種類	設置方式	屋外設置型	
	給湯方式	先止め式	
点火方式		連続スパーク点火	
電気関係	電源	AC-100V(50HZ/60HZ)	
	消費電力	別表参照	
	待機時消費電力	3.0W	
水圧	使用水圧	80kPa～1000kPa(0.8～10.0kg/cm^2)	
	最低作動水圧	15.0kPa(0.15kg/cm^2)	
最低作動流量		3.5L/分	
外形寸法 mm （高さ×幅×奥行）		565×350×195	
質量（本体）		18kg	19kg
接続	給水	R1/2(15A)またはR3/4(20A)	R3/4(20A)
	給湯	R1/2(15A)またはR3/4(20A)	R3/4(20A)
	都市ガス	R1/2(15A)	
	LPガス	R1/2(15A)	
	自動給湯	R1/2(15A)	
	排水接続	R1/2(15A)	
電源コードの長さ		1.5m	
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置・残火安全装置・過圧防止安全装置 ・漏電安全装置・凍結予防装置・沸騰防止装置・電流ヒューズ	

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

使用ガス グループ		器具名	型式名	ガス消費量 kW	出湯量（最大）L/分			消費電力 (50Hz/60Hz)
					25℃ 上昇	40℃ 上昇	55℃ 上昇	
都市ガス用	12A	FH-162ZAW	Q-8-1	40.7	18.6	11.6	8.5	57W/57W
		FH-162ZAW3	Q-8-2					60W/60W
		FH-162ZAW4	Q-8-3	39.3	18.5	11.5	8.4	66W/66W
		FH-162ZAW(10)	Q-18-1	31.7	14.9	9.3	6.7	43W/43W
		FH-162ZAW3(10)	Q-18-2					43W/43W
		FH-162ZAW4(20)	Q-18-3					50W/50W
	13A	FH-162ZAW	Q-8-1	43.6	20.0	12.5	9.1	57W/57W
		FH-162ZAW3	Q-8-2					60W/60W
		FH-162ZAW4	Q-8-3	42.1	19.8	12.4	9.0	66W/66W
		FH-162ZAW(10)	Q-18-1	34.0	16.0	10.0	7.2	43W/43W
		FH-162ZAW3(10)	Q-18-2					43W/43W
		FH-162ZAW4(20)	Q-18-3					50W/50W
LPガス用		FH-162ZAW	Q-7-1	43.6	20.0	12.5	9.1	54W/54W
		FH-162ZAW3	Q-7-2					50W/50W
		FH-162ZAW4	Q-7-3					60W/60W
		FH-162ZAW(10)	Q-17-1	34.0	16.0	10.0	7.2	39W/39W

使用ガス グループ		器具名	型式名	ガス消費量 kW	出湯量（最大）L/分			消費電力 (50Hz/60Hz)
					25℃ 上昇	40℃ 上昇	55℃ 上昇	
都市ガス用	12A	FH-202ZAW	Q-8-1	40.7	18.6	11.6	8.5	57W/57W
		FH-202ZAW3	Q-8-2					60W/60W
		FH-202ZAW4	Q-8-3	39.3	18.5	11.5	8.4	66W/66W
		FH-202ZAW4(20)	Q-8-4					64W/64W
	13A	FH-202ZAW	Q-8-1	43.6	20.0	12.5	9.1	57W/57W
		FH-202ZAW3	Q-8-2					60W/60W
		FH-202ZAW4	Q-8-3	42.1	19.8	12.4	9.0	66W/66W
		FH-202ZAW4(20)	Q-8-4					64W/64W
LPガス用		FH-202ZAW	Q-7-1	43.6	20.0	12.5	9.1	54W/54W
		FH-202ZAW3	Q-7-2					50W/50W
		FH-202ZAW4	Q-7-3					60W/60W

仕　様

使用ガスグループ		器具名	型式名	ガス消費量 kW	出湯量（最大）L/分			消費電力 (50Hz/60Hz)
					25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇	
都市ガス用	12A	FH-242ZAW	Q-6-1	48.8	22.4	14.0	10.2	60W/60W
		FH-242ZAW3	Q-6-2					
		FH-242ZAW4	Q-6-3	45.6	21.4	13.4	9.7	70W/70W
	13A	FH-242ZAW	Q-6-1	52.3	24.0	15.0	10.9	60W/60W
		FH-242ZAW3	Q-6-2					
		FH-242ZAW4	Q-6-3	48.8	22.9	14.3	10.4	70W/70W
LP ガス用		FH-242ZAW	Q-5-1	52.3	24.0	15.0	10.9	57W/57W
		FH-242ZAW3	Q-5-2					
		FH-242ZAW4	Q-5-3					75W/75W

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

水を抜きます。(「凍結を防ぐには」30ページ参照)

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

26ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。**なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。**

- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **現象(できるだけ詳しく)**
- **品名・型式名(銘板表示のもの)**
- **ご購入日・ガス種**
- **道順**

修理についてのお問い合わせは	パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についてのお問い合わせは	パロマお客様相談室 **052-824-5145** 〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日　8：30～18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。
【各地区のサービスセンター】受付時間：平日　9：00～18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

ご相談窓口	住　所	TEL	FAX
北海道サービスセンター	〒001-0033 札幌市北区北３３条西７丁目１－１	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館２０－１０	022-239-1848	022-238-0838
首都圏サービスセンター	〒114-0015 東京都北区中里3-11-9太平中里ビル2階	03-6858-8600	03-6858-8601
中日本サービスセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町６－２３	052-824-5101	052-824-5385
近　畿サービスセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋３丁目８－１２	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南２-９-１３	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後7年間（BL認定部品は10年間）保有しております。

BL認定部品について

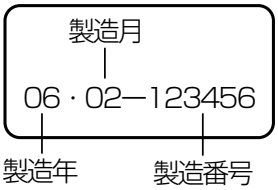
優良住宅部品(BL認定部品)は、住宅に設置する場所(適用範囲)を設定して認定基準などが規定されています。そのため、BL認定部品を適用範囲外で使用される場合には、優良な部品としての性能が発揮できないことがあるとともに、優良住宅部品認定制度に基づく優良住宅部品(BL認定部品)の適用が受けられなくなります。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、ガス器具の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。



保 証 書

品　　名	ガス給湯風呂システム：FH-162ZAW, FH-202ZAW, FH-242ZAW, FH-162ZAWL, FH-202ZAWL, FH-242ZAWL

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書､本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には､お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は､お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ､本書をご提示ください｡なお､離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には､お近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動 (取付工事依頼の必要な機器の場合)、落下等による故障および損傷
   (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
   (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
   (ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので､紛失しないように大切に保管してください。

見本

お客様	お名前	様
	ご住所　〒	
	お電話	
販売店	店名	
	住所	
	電話番号	

お買い上げ日		年　　月　　日
保証期間		お買い上げ日から1年間
BL認定部品の保証期間	本体	お買い上げ日から2年間
	熱交換器	お買い上げ日から3年間

株式会社 パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052（824）5145

修 理 記 録

年　月　日	修 理 内 容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。

＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

22.11. ⑤ H 20 80881